

加 佐

学校だより 7月終業式号

令和4年7月20日

舞鶴市立加佐中学校

TEL 83-0004 FAX 83-3201

<https://kasa-maizuru.edumap.jp/>



学びあい 認めあい 鍛えあい

大暑の候 保護者・地域の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育にあたたかいご理解・ご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

本日の終業式をもちまして、第1学期の教育課程を終えました。1学期の振り返りにあたって終業式では、過日開催されました「舞鶴市中学生の主張大会」で発表した藤本さんの作文をもとに、毎日を大切に生きていくことについて今一度考えました。

35日の夏季休業が、より良い2学期への助走となるよう各自が思いを巡らせました。中学校で互いに頭と頭を突き合わせて大勢で学ぶ利点を生かし、『より良く生きようとする姿、将来へとつながる多様なロールモデル』を共有し、生徒が相互に刺激を受ける機会として設定しました。

さて、春の生徒総会で、学校への代表質問に「**学習アプリについて、昨年度導入されていましたが今年度の見通しはどうか？**」というものがありました。GIGA スクール構想に伴うタブレット端末配付等によって浸透した ICT を活用した学習活動の選択肢への、生徒の関心の高さを表していると言えます。タブレット端末での学習アプリを活用した「自学」も、この夏季休業中の主体的学習のひとつです。

自然や芸術・文学との触れ合い、健康・安全・体力向上・・・夏季休業中ならではの、生徒たちの豊かな「主体的学び」に大いに期待しています。

生きる力！ Key Competency Social and Emotional Skills 未来を拓く力！

複雑で変動的な時代を**主体的に生き抜くための非認知能力「自分と向き合う力（自制心・忍耐力、しなやかさ等）」「自分を高める力（使命感・向上心・自尊感情等）」「他者とつながる力」（誠実さ・思いやり・信じて工夫して力を合わせてやり抜く力等）」**を基盤に、総合的な洞察力や分析力、判断力・企画力・構成力・実行力等をバランスよく発揮することが求められています。昨今の研究で「『**認知能力**（数値化して表せる成績等）』を支える『**非認知能力**』との相乗的な活用（※）」が報告されています。両者は密接に関わり、影響しあっているということです。 ※ 岡山大学 中山芳一 准教授

京都府では「認知能力と非認知能力の一体的な育成」を掲げて次世代型学力の充実に励んでおり、加佐中学校区では昨年度末に、全国学力学習状況調査のアンケート結果等に基づいた生徒たちの「非認知能力」に係る項目を抽出して継続的に分析し、これからの学校教育活動に活かしていくことを計画しています。

保護者・地域の皆様方の変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。くれぐれもお体を大切に、どうぞご自愛ください。

舞鶴市立加佐中学校 校長 福本 浩介

教職員一同



より良い学校教育で、より良い社会をつくる